

第32回 日本環境感染学会にて2題発表してきました！

日本環境感染学会は、1986年に設立され8500名を超える会員数をほこる、感染制御領域としては日本最大規模の学会となっています。第32回のテーマは、感染制御学の基本と革新～感染症拡大を防ぐ～で、エボラ・MERS・新型インフルエンザなどの新興感染症の話題と薬剤耐性菌対策としてAMRについての議論が多数行われました。神戸の開催ということもあり、感染制御室全員で参加し、2題の発表を行うことが出来ました。

一般演題は1000演題をはるかに超え、まさしく人・人・人がうごめく学会となりました。

<ポスター発表>

★有本薬剤師

「感染防止対策地域連携ネットワークにおける施設間の
抗菌薬使用状況と今後の課題」

★福田感染管理認定看護師

「インフルエンザ予防投与に対する職員の内服状況と意識
調査を実施して」



神戸国際会議場・神戸ポートピアホテル・
神戸国際展示場にて開催

麻疹患者数、昨年を上回る発生・・・あなたの抗体価は！

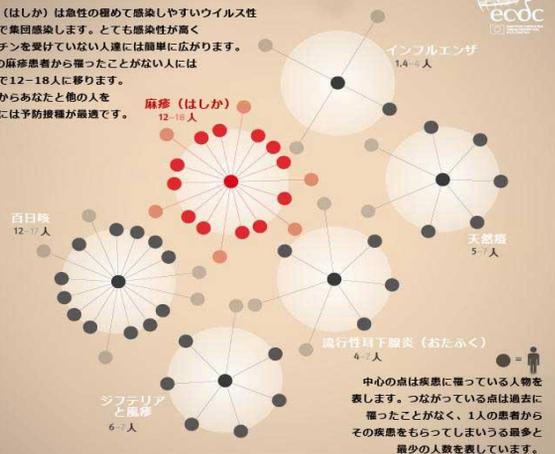
国立感染症研究所によると、今年度の患者報告数は44人で、2015年の1年間の報告数35人を超え、関西空港の職員や帰国者らによる集団発生が起きた、昨年の159人を上回る可能性があります。

また、バリから帰国した20歳男性を発端とする山形県の麻疹の集団感染では、初となる3次感染例が確認されました。初発例を診察した救急救命センターに勤務する研修医が、「修飾麻疹(症状が軽い)」として診断されました。

地域的には、山形県が中心ですが、宮城県・埼玉県・三重県・東京都・滋賀県からも報告され、2週間で患者総数が25人と拡大しています。

麻疹はあなたが思っているよりも
移りやすい。

麻疹(はしか)は急性の極めて感染しやすいウイルス性疾患で集団感染します。とても感染力が高くワクチンを受けていない人達には簡単に広がります。1人の麻疹患者から罹ったことがない人には平均で12-18人に移ります。麻疹からあなたと他の人を守るには予防接種が最適です。



職員麻疹抗体検査中

➢採血結果については、**ご自身でオーダ画面を確認**して下さい。

➢医療従事者の麻疹抗体価は、**256以上**が望ましいとされています。

※抗体価が低い人に対しては個人的に説明する予定ですが、質問等あれば、感染制御室にご相談下さい。